

2024年9月21日 稲子岳南壁 左カンテ クライミング

メンバー L谷内、伊藤、村中

朝は東の空に小さな晴れ間が見えたが、登り始める頃には高曇り。黒百合ヒュッテからは風も強く、登攀中も何度か霧雨にあった。

黒百合ヒュッテを過ぎて、中山峠を5分ほど下ったところで、左側の樹林帯に入っていく。緑のロープが目印になる。踏み跡はしっかりしていた。柔らかい苔の広がる樹林帯を越えて、ザレ場を抜ける。もう一度樹林帯に入って南壁の端を右にトラバースしていく。やや斜度のある大きな岩の谷をすぎると右手にルートの岩稜がみえる。稜線の下が取り付きだ。

1・2ピッチは斜度がありそれなりの高度感だが、手頃な凸凹があり比較的登りやすい。3ピッチ目は右のチムニーではなくクラックルートを選択した。ここが難所で、結局リーダーの下げてくれた鏡を使って、やっと越えることができた。4ピッチ目の前半はほぼ階段状。最後の5mほど回り込むような岩場。ここは強い風と霧雨により恐怖感は50%増し。5ピッチ目はクラックの入った短い正面のフェースをのぼり終了点のテラスに出た。

高曇りで向かいの天狗岳も望めず、岩に集中できました。

きのこ学習：スギヒラタケ、コムソウダケ

コースタイム

5:20 唐沢鉾泉駐車場 - 7:05 黒百合ヒュッテ - 7:30 樹林帯入口 - 8:10 南壁取り付き -
8:35 登攀開始 - 11:00 終了点 - 12:30 黒百合ヒュッテ - 14:00 唐沢鉾泉駐車場



